



ライカM10 ファームウェアインストール手順

Firmware 2.4.5.0

ファームウェアを最新版にアップデートすることにより、機能や性能を向上することができます。

更新内容

機種名	LEICA M10
更新バージョン	2.4.5.0
更新ファイル名	M10-2.4.5.0-CUSTOMER.FW

詳細

バージョン	詳細
バージョン 2.4.5.0	<p>改善内容:</p> <ul style="list-style-type: none">● 削除メニューのインターフェースを変更 画像削除時のユーザーインターフェースを変更しました。● 最長露光時間を延長 ISO 100 もしくは 200 に設定時、最長 4 分のバルブ撮影ができるようになりました。● 連続撮影「低速コンティニュアス」モードを追加 新たに 3 コマ/秒の「低速コンティニュアス」がドライブモードに追加されました。● [お気に入り]メニューに“プロファイル読み込み”の設定を追加● 撮影時の絞り値を EXIF へ記録 EXIF 情報に撮影時の絞り値を記録するようにしました。 レンズを通した光と外部センサーが受ける光の差を計算し、おおよその絞り値を記録します(高コントラストの被写体では絞り値が誤って記録されることがあります)。● LED の点滅の無効化 目立たず控えめに撮影できるよう、カメラメニューの「カスタマイズ」から背面 LED の点滅を無効化できるようにしました。● ISO オート時のベース感度を変更 ダイナミックレンジを最大限に活用するため、ISO オート時のベース感度を ISO 200 に変更しました。 <p>その他の軽微な不具合を修正しました。</p>



ファームウェアのアップデート方法

フル充電したバッテリーをカメラに入れます。

1. アップデートファイルをパソコンにダウンロードします。
2. ファームウェア更新用に SD メモリーカードを準備します。
 - a. 容量が 200MB 以上ある SD メモリーカードを使用してください。
 - b. SD メモリーカードは事前にカメラでフォーマットすることを推奨します。
 - c. SD メモリーカードの最上層に最新版のファームウェアファイルをコピーします。
 - d. SD メモリーカードをパソコンから取り出します。
3. SD メモリーカードをカメラに挿入して、カメラの電源を入れます。
4. メインメニュー→[カメラ情報]→[カメラファームウェア]の順に進みます。
5. “Yes”を選択してアップデートを開始します。
 - a. 必要に応じて、ユーザープロフィールを SD メモリーカードに保存してください。
 - b. アップデートが完了するまで待ちます。
 - c. カメラの電源を入れ直します。(SD カードは取り出さないでください)
 - d. ユーザープロフィールを保存した場合は、プロフィールの読み込みを選択してください。
6. 以上でファームウェアのアップデートは完了です。

ご注意

ファームウェアのアップデート中は、カメラの電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したり、レンズを取り外したりしないでください。

ファームウェアのアップデート中にこれらの操作を行うと、カメラが故障するおそれがあります。